

(事務局 説明 3分)

※資料2、3をもとに、本年度の各学校の取組や学校安全対策委員会の取組とその成果について確認した。

○質疑

【委員①】

最近、校区に新しい信号機がついたことが、学校で子ども達にあまり周知や指導がなされていないことがあった。学校には新しい信号機設置の情報が行っていなかったが、警察から連絡はされていないのか。

【委員②】

地域には周知しているが、学校には周知されていなかったかもしれないので、広報担当に確認し今後はきちんと伝わるようにしたい。

18:50

○「協議(2)「平成30年度取組方針について」、事務局から説明。

(事務局 説明 5分)

※資料2、3をもとに、各学校の次年度の取組の計画について説明した。

○質疑

【委員③】

警察の方でも、自画撮りの問題など、ネットモラルに関わるような内容についての指導の必要性を感じている。ぜひ学校でも充実した指導をお願いしたい。

【事務局】

防犯対策委員会でも、同じような内容が話題になっている。ぜひ連携した取組をお願いしたい。

【事務局】

警察作成のネット犯罪やネットモラルに関するDVDを学校での指導に活用するように、あらゆる機会を通じて広報していきたい。

19:00

○「協議(3)再認証取得に向けた本審査について」、①現地審査のスケジュールについて、事務局から説明。

(総括事務局 説明 3分)

※資料4をもとに、7月の現地審査の日程について説明した。

○質疑

なし

19:03

○「協議（3）再認証取得に向けた本審査について」、申請書とプレゼン資料について、事務局から説明。

（事務局 説明 10分）

※資料5、6をもとに、事前指導を受けて申請書やプレゼンテーションで修正した点を説明した。

○質疑

【委員①】

津波などの大災害を実際に体験した学校の話は大変参考になる。例えば、ネット上にもそのような情報はたくさんあって、災害が起きた時は小さな子ども達からではなくて、指示をすれば自分たちで考えて動ける大きな子ども達から助けることが大切ということも書かれていた。ぜひそのような情報を活用して子どもの心に響く指導をお願いしたい。

【事務局】

学校の火災避難訓練では、事前通告なしで突然するような工夫もしている。今後の参考にして指導していきたい。資料を持ち帰ってみていただいて、もしもお気づきの点があったら、学校教育課まで連絡をいただきたい。

19:20

○「4 その他」市民意識調査の結果について事務局から説明。

（総括事務局 説明 3分）

※市民意識調査では、小・中学校で特に力を入れてほしい学校安全の取組について、「いじめの防止」「交通安全」「防犯」が上位であったことを説明した。

○質疑

なし

○SC 実態調査結果を受けての対応について、事務局から説明。

（事務局 説明 5分）

※SC 調査で課題としてあがってきた、防災、交通安全、防犯についての、御意見をいただきたいことを説明した。

○意見

【委員④】

熊本地震の際の学校の対応について視察に行った時に勉強になったのが、学校は避難訓練はしているが、避難するところまでしか想定していない、実際は避難した後に何ができるのかということも問題となる。非常時に生き抜くことができるようにするための教育の必要性も感じた。また、上津小でも、ヘルメットの所持率は高まるが、ヘルメット着用率は

なかなか高くない現実がある。都会に行くほとんどの子どもがかぶっているのに、久留米ではなかなか浸透しない。ヘルメット購入時に補助金を出すなど、着用率が高い自治体の取組を参考に手段を考えるといいのではないか。

【委員③】

子どもの興味を引くような活動が大切だと思う。子どもと一緒に安全マップをつくる取組などは、子ども達も楽しみながら学ぶことができる。警視庁のツイッターでも、缶詰をスプーンであける動画の再生が多い。興味を引くような形で防犯や防災の取組を啓発していくことが大切だと考える。

【事務局】

まさに、上津小学校は、安全マップの取組が大変効果的だったと報告があっている。今後の取組の視点として考えていきたい。

19:30

議事終了 議長解任



7月の現地審査の案内の送付についての確認

当日のプレゼンターをどなたにお願いするかについては、今後検討したいと思うので人選については事務局に一任させていただきたい旨を確認→委員了承

19:35

会議終了を進行が宣言